### 政策4-3

# 生涯スポーツ

担当課: スポーツ振興課 、商工労政課

# 政 策 の 基 本 方 針

# スポーツに親しむことができる 環境をつくります。

- ●気軽にスポーツ活動を楽しむことができるよう、スポーツ 大会・教室への参加促進を図るほか、<u>総合型地域スポーツクラブ</u>\*1の支援やレクリエーション協会の運営支援を 行います。
- ●スポーツ団体・指導者の育成を進めるとともに、体育協会の運営支援を行います。
- ●スポーツ環境の充実と利用促進を目指し、社会体育施設の適正な管理運営を行います。また、<u>指定管理者制度</u>\*2などの民間活力を生かした施設の運営を図ります。

2 スポーツ団体・指導者の育成

| スポーツ環境の充実と利用促進

生涯スポーツの 環境づくり

#### 【体力年齢測定会の様子】



【スポーツ医・科学基礎講座の様子】



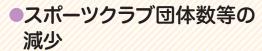
- %1 総合型地域スポーツクラブ/地域のだれもが、それぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる総合的なスポーツクラブ。
- ※2 指定管理者制度/公の施設の管理を、従来の公共団体に加え、民間事業者(民間企業・NPO団体・ボランティア団体等を含む) も可能とすることにより、民間事業者の能力を活用し、住民サービスの向上と管理運営経費の節減等を図ることを目的として導 入された制度。

# 現状と課題

市全体ではスポーツ施設利用者数は増加していますが、 小学校では少子化の影響により部員数は減少傾向にあります。

## ●スポーツ活動に親しめる 環境づくり

市民のスポーツ活動を奨励するため、ス ポーツ大会や教室の開催、総合型地域スポー ツクラブの支援、グラウンド・ゴルフ等軽ス ポーツ\*1やウォーキング、ラジオ体操等気軽 に運動・スポーツ活動に親しめる環境づくり に努めています。



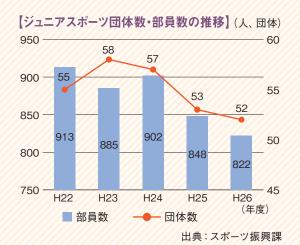
本市の小学校では50を超えるクラブ活動 が行われています。しかし、近年の少子化に より、団体数、構成部員とも減少傾向にあり ます。

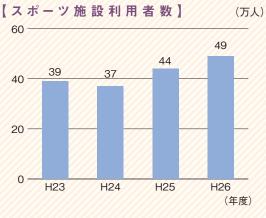
# ●増加傾向にある スポーツ施設利用者数

近年、余暇時間の増大や健康意識の高まり などから、スポーツ・レクリエーション活動を 楽しむ市民が増加しています。平成26年度の 利用者数は国体開催年で49万人と大幅な伸 びがあり、3年前に比べ27%増加しました。

【軽スポーツ「雲仙アヅマクロス大会」の様子】







出典:スポーツ振興課

<sup>※1</sup> 軽スポーツ/体力、技術、性別、年齢に左右されず、誰もが手軽に楽しめるようにルールなどをアレンジしたスポーツ。ニュー スポーツともいう。

施策

# スポーツ大会・教室の充実と参加促進

(担当課:スポーツ振興課)

主な成果指標	基準値 (H26)	目標値 (H31)	目標値 (H33)
スポーツ教室・スポーツ大会参加者数【人(延べ)】	1,650人(延べ)	_	3,200人(延べ)
総合型地域スポーツクラブ数 【クラブ】	1クラブ	_	1クラブ

### 具体的な取り組み

### スポーツ大会・教室への参加促進

気軽にスポーツ活動を楽しむことができるよう、「<u>雲仙アヅマクロス</u>\*1」などの軽スポーツ活動のほか、各種スポーツ大会や教室等を実施します。

### 総合型地域スポーツクラブの支援

市民が身近な地域で、生涯にわたってスポーツに親しめる環境を整備するため、総合型地域スポーツクラブの支援に努めます。

## レクリエーション協会の運営支援

市民のニーズが高い軽スポーツによるレクリエーション活動など多様化している中、継続的な 運動の必要性の啓発活動を行いながら、レクリエーション協会の軽スポーツ団体の指導、支援 に努めます。

## ラジオ体操の推進

スポーツ推進委員を中心として、いつでも、どこでも、1人でも気軽にできる「ラジオ体操」の実施を推進し、市民の健康意識、運動意識の高揚に努めます。

- ●スポーツ教室事業
- ●スポーツ大会事業
- ●スポーツ推進委員活動事業
- ※1 雲仙アヅマクロス/雲仙市オリジナルの軽スポーツで、身体接触やけがなどが少なく、小学生から年配の方まで気軽に楽しめるスポーツ。競技は、バドミントンのネットをクロスさせ、テニスのラケットとバドミントンのシャトルを使って行う。競技方法;プレーヤーは各チーム2人で、4チームで対戦。シャトルを打ち合い、ミスしたチームに加点される。いずれかのチームが5点になった時点で1セット終了。3セット行い、合計得点が1番少ないチームが勝ちとなる。

基本方針5

# スポーツ団体・指導者の育成

(担当課:スポーツ振興課)

主な成果指標	基準値 (H26)	目標値 (H31)	目標値 (H33)
小学生クラブ活動振興会で活動する 子どもたち(5、6年生)の割合【%】	50%	_	55%
雲仙市民スポーツ大会出場競技者数 【人(延べ)】	2,202人(延べ)	_	2,270人(延べ)

### 具体的な取り組み

#### スポーツの団体・指導者の育成「 総合戦略

スポーツ団体の競技力向上のため、市体育協会と連携し競技スポーツ団体の育成に努めま す。また、ジュニアスポーツの競技力向上や競技人口の拡大のための講習会やスポーツ教室を開 催するとともに、指導者の発掘や育成に努めます。

## 体育協会の運営支援

市民スポーツ大会をはじめ、講習会や教室を開催する市体育協会の活動を支援するため、経 費の助成や、必要に応じた事務局及び各構成団体の事務的な指導、支援に努めます。

- ●小学生クラブ活動振興会育成補助金
- ●体育協会補助金
- ●市民スポーツ大会運営費補助金

施策 **3** 

# スポーツ環境の充実と利用促進

(担当課: スポーツ振興課 、商工労政課)

主な成果指標	基準値 (H26)	目標値 (H31)	目標値 (H33)
スポーツ施設の利用者数【人(延べ)】	424,567人 (基準値H27)(延べ)	_	425,000人(延べ)
指定管理者制度の導入施設数 【施設】	2施設	_	2施設

### 具体的な取り組み

### 社会体育施設の適正な管理運営

市内のスポーツ施設が快適に利用できるよう、適切な維持・管理を行い、施設の少ない地域では学校施設の有効利用に努めます。

また、各種スポーツ活動が円滑に実施されるよう、施設の利用調整や予約制度の改良を進めます。

# 指定管理者制度による民間活力の導入

施設をより快適に活用できるよう、また、より高度なサービスが提供できるよう、施設の運営 に民間企業のノウハウ等を導入する指定管理者による施設運営を進めます。

- ●社会体育施設整備事業
- ●国見総合運動公園運営費

# 基本方針1

# 基本方針2

政策 4-1

政策4-4

# 歴史・文化・芸術

担当課:生涯学習課

# 政策の基本方針

歴史を守りながら、 芸術・文化の香りが漂うまちづくりを進めます。

- ●文化財の保存整備を進めつつ、文化財への理解を深める ための普及・活用を進めます。また、伝統芸能や食文化の 保存・継承を進めます。
- •文化施設の適切な管理運営・長寿命化を図りつつ、市民 が優れた芸術・文化にふれる機会の提供に努めます。

文化財の保存・活用 芸術・文化環境の創造

歴史を守り 芸術・文化の香りが漂う

### 【キリシタン墓碑】



### 【自主文化事業の様子】



# 現状と課題

# 国指定・選定・登録文化財は11件。

### ●市全体での指定文化財は67件

本市が有する歴史的遺産、催事や芸能、方言等地域独特の文化を後世に伝えていくため、文化財の保存・活用・継承に取り組んでいます。現在、国指定・選定・登録文化財11件を含む市全体での指定文化財数は67件となっています。

	国指定・国選定・	県指定	市指定	国指定・選定・登録の文化財
	国登録			
有形 文化財	11	6	50	土黒川のオ・ナークミンをできます。 大田の オール 大田の オール アール アール アール アール アール アール アール アール アール ア

出典:生涯学習課

(人)

# ●文化会館自主文化事業振興会 主催による事業への来場者数 は減少傾向

本市の文化会館自主文化事業振興会主催による事業(コンサート等)の来場者数は、毎年の催事の状況により異なりますが、移動県展と市民ミュージカルが開催された平成24年度と平成25年度の特別な増加を除くと、平成26年度は922人と過去5年で初めて1,000人を割るなど全体的には減少傾向にあります。

### 【文化会館自主文化事業振興会 主催による事業への来場者数】



出典:生涯学習課

# 文化財の保存・活用

(担当課: 生涯学習課)

主な成果指標	基準値 (H26)	目標値 (H31)	目標値 (H33)
文化財の指定数【件 (延べ)】	64件(延べ)	_	72件(延べ)
鍋島邸入場者数【人/年】	13,424人/年	_	14,000人/年

### 具体的な取り組み

### 文化財の保存整備

地域の文化力の向上を目指し、文化財の適正な保存を進めます。また、指定文化財以外の文化 財等についても調査、整理を行い、貴重なものは文化財として指定し、保護と活用を図ります。

## 文化財・歴史の普及・活用

多くの市民がふるさとの歴史について学び、文化財への理解を深めるため、歴史資料館の展示 や歴史講座、史跡巡りなどの充実を図ります。また、郷土の歴史と文化を後世に守り継承してい くという意識の醸成につなげます。

## 伝統芸能等の保存・継承

自治会、保存団体など地域が一体となり、伝統芸能等の保存・継承への意識の高揚を図りま す。また、子どもたちが伝統芸能に触れる環境づくりに努め、伝統芸能を含めた郷土への愛着を 醸成し、後継者の育成に取り組みます。さらに、保存継承が困難なものについては映像による記 録保存等を検討します。

## 食文化の保存・継承

地域の郷土料理、伝統料理、食材など豊かな食文化の保存・継承に努めます。

- ●文化財施設整備事業
- ●生涯学習推進事業·食生活改善事業(連携)

施策 **2** 

# 芸術・文化環境の創造

(担当課:生涯学習課)

主な成果指標	基準値 (H26)	目標値 (H31)	目標値 (H33)
市民音楽祭や美術展への来場者数 【人(延べ)】	879人(延べ)	_	970人(延べ)
文化会館自主文化事業振興会主催に よる事業 (コンサート等) への来場者数 【人(延べ)】	922人(延べ)	_	2,260人(延べ)

### 具体的な取り組み

## 文化芸術活動の推進

文化連盟や小・中学校文化団体の育成支援を行い、活動の基盤づくりに努めます。また、雲仙市文化会館自主文化事業振興会と連携し、質の高い文化芸術にふれる機会を提供します。

## 文化施設の適正な運営管理

ハマユリックスホールをはじめとする文化施設の適正な維持管理を図ります。また、施設の改修や修繕を計画的に行い、長寿命化を図ります。

- ●文化連盟補助金
- ●小中学生芸術文化コンクール等出場補助金
- ●文化会館自主文化事業振興会補助金